

上智大学中世思想研究所
公開講演会

神的行為の結果としての注入徳
と

人間的行為の結果としての習得徳

—トマス・アキナス行為論における徳の因果性比較研究—

2026年1月17日（土）

14:00–16:00

13:30 受付開始

上智大学四谷キャンパス

2号館17階 国際会議室

参加無料・事前申込不要

使用言語

日・英・独

講演：日本語 質疑応答：英・独・日

講演者

帰 怜昌 華中科技大学哲学学院 准教授

哲学博士 Ph.D. Program in Philosophy, Thomas-Institut,
University of Cologne, Germany

主要著作・論文：

- ・ Das Maß der moralischen Handlung bei Thomas von Aquin, Berlin: Peter Lang (German)
- ・ "The Transcendent and Causal Dimensions of Aquinas's Action Theory: Insights from Metaphysics" in: Metaphysica 26.1 (2025): 39-49 (English)

司会 **胡 婧** 上智大学中世思想研究所 グローバルPD

共催

上智大学文学研究科文化交渉学専攻
同大学文学部哲学科

問い合わせ先：中世思想研究所事務室 imdthght@sophia.ac.jp

